

芦別高3年 管内唯一 あす国スポ初戦

片山さん ラグビー道代表に



【芦別】5日に佐賀県で開催する国民スポーツ大会(国スポ)のラグビー少年男子の部(6〜10日)に、芦別高3年生でラグビー部の片山琉雅(りゅうが)さん(18)が北海道代表チームのメンバーとして出場する。空知管内からは唯一で、同校からは7年ぶり選出。片山さんは「今からわくわくしている。全力でプレーしたい」と張り切っている。

タックル武器「全力でプレー」

片山さんは高校に入学してからラグビー部に入り、現在は副将。ポジションはバックスで、ゴールキックを任されるキッカーも務める。176センチ74キ。同校ラグビー部の松浦新監督は片山さんについて「タックルが良く、スピードも早い」と評価し、「普段は冷静なタイプだが、試合では熱血漢になる」と話す。

国スポメンバーの選考会は7月下旬に札幌市で行われ、全道から35人が集まった。大阪のチームとの試合などで選考し、8月中旬にメンバー23人が選出された。このうち19人が札幌勢で、片山さんを含む3人が旭川・空知支部、根釧支部が1人だった。

全道北選手権大会準決勝で中標津との大接戦を制し、ガッツポーズする片山さん。9月21日、芦別市なまこ山総合運動公園グラウンド

同校ラグビー部は19

49年創部。全国大会(花園)に7度出場した実績があり、空知管内では唯一ラグビー部がある。9月下旬に開催された全道高校ラグビー北選手権大会では、芦別は羽幌、富良野と合同チームを組んで出場し、遠軽とともに同点優勝した。片山さんは1回戦の旭龍谷戦で、右脚にけがをして途中退場したが、テーピングをしながら準決勝、決勝ともにフル出場し、チームの優勝に貢献した。

国スポのラグビー少年男子には、全国から12チームが出場し、トーナメント方式で競う。北海道チームは6日に愛知との1回戦に臨む。片山さんは全道北選手権大会決勝の翌日以降は休養をとる。2日に合同練習先の福岡に向けて出発、北海道チームと合流した。

片山さんは大学進学を希望し、大学でもラグビーを続けたいと考えており、「国スポでは全国の上質な選手のプレーを見て勉強したい」と話している。

(宋戸透)